

近事研

ねっとわーく近畿

第30号

2005.12.5

～編集・発行～

近畿公立小中学校事務職員研究会

会長代理 松田幸夫

事務所 浅井町立浅井西小学校

住所 浅井郡浅井町内保1051

TEL 0749-74-0009

<http://www15.ocn.ne.jp/~kinjiken/>



平成17年度がスタートしました！



近畿公立小中学校事務職員研究会（以下「近事研」）では、本会の目的である「単位研究会の密接な連携と協力をもとに、自主的かつ主体的な研究・研修活動の推進をもって学校事務の近未来を展望し、学校事務職員の職能や資質向上をはかること」を事業の根幹におき推進していきます。

この7月には近畿それぞれの英知を兵庫から発信できた第37回全国公立小中学校事務研究大会兵庫大会は、第8回近畿地区公立小中学校事務研究大会と同心円開催しました。大会運営や分科会提案など、近畿の多くの方々のご尽力の結果だと考えています。この大会で学校事務のビジョンが全国へ発信され、高い評価を得たのではと実感しています。全国各地からフィードバックされることを期待します。

今年度は、学校事務セミナー等の開催や調査研究部の取組みから、研究・研修活動の推進をはかっていく計画をしています。特に学校事務セミナーは10回目を迎えることもあり、より充実した内容で実施したいと考えています。

さらに、広報事業では「ねっとわーく近畿」も記念すべき30号を迎えることができました。これからも会員への迅速な情報提供を行いたく、具体的には機関誌「ねっとわーく近畿」を年間2回発行から3回発行に努めると共に、ホームページとリンクした情報提供も考えていきます。

今年度も近事研では、学校事務職員の職能や資質向上をはかることに役立つ組織として、各種事業を通じ目的の達成に向けて取組みを進めていきます。会員のみなさまのご理解とご協力をお願いします。

会長代理 松田幸夫

主な事業と活動

機関会議

代議員会	平成17年10月13日 平成18年 8月
幹事会	年間3回程度開催予定
役員会	年間8回程度開催予定
代表者会	年間3回程度開催予定

研修会

近事研学校事務セミナー
平成18年 2月14日

調査研究部

課題解決に向けた研究協議

第37回全国公立小中学校事務研究大会兵庫大会

を終えて

第8回近畿地区公立小中学校事務研究大会

調査研究部 橘 日出晴

第37回全国公立小中学校事務研究大会兵庫大会（第8回近畿地区公立小中学校事務研究大会と同心円開催）において、近事研調査研究部は「学校事務の将来展望をさぐるⅢ」－学校事務職員の職務と可能性－をテーマに発表を行いました。

午前の提案では、学校財務に関して説明責任を果たすために必要な情報を「教育環境整備に関わる情報の収集・活用・発信のヒント」としてまとめ、学校事務職員の果たすべき説明責任について提案しました。これからの学校組織の在り方については、教育指導部門と管理運営部門の2部門制と校長の経営理念をより具体化させる（経営方針の策定）場としてのスタッフ会議の設置を提案しました。

これからの学校事務職員の学校経営に果たす役割については、財務のスペシャリストとしてだけでなく、学校経営のスタッフとして管理運営部門をつかさどり、児童・生徒によりよい教育活動を保障するために、人・物・金・情報を有効に活用し、教育指導部門、管理運営部門をマネジメントする「ゼネラリスト（総合職）」の役割を果たすこと、また、学校運営に必要な過去のデータや最新の情報を提供し、活動の計画や評価を集約するとともに、事業起案や情報発信における「情報の管理者（起案の審査、発信情報の記録・保存など）」の役割について提案しました。

午後からの研究討議は、「学校事務職員として果たすべき説明責任、情報公開について」「学校組織の在り方と学校経営スタッフとしての事務職員の役割について」の2本の柱で行いました。学校財務、文書・情報の取扱、共同実施、学校組織についての実践や課題など、全国各地から参加された方々と意見交換しました。研究討議を通して、各自治体による事務職員の職務の違いを越え、学校事務職員の職務の拡充、職の見直しなどについて論議を深めることができました。

最後に、研究発表に際して、各单位研究会、関係機関ならびに多くの会員のご協力・ご支援を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。



近事研学校事務セミナー開催のご案内



日 時	平成 18 年 2 月 14 日(火) 13 時～17 時
場 所	京都タワーホテル
全体研修会	I 調査研究部報告
	II 文部科学省行政説明
	III 講演 講師 大野 実 様
	京都美山高等学校長

詳細は、後日配布します開催要項をご覧ください。